

日南小中学校通信

平成28年1月29日発行 No. 11

【日南小】

TEL(0859)77-1200 FAX(0859)77-1201

【日南中】

TEL(0859)82-1225 FAX(0859)82-1226

<http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/nichinan-e> 【日南小】

<http://www.torikyo.ed.jp/nitinan-j/> 【日南中】

あるべき姿をめざして



日南小学校 校長 中島 昭生

2016年が始まって、早くも12分の1が過ぎようとしています。今年もよろしくお願いいたします。

先日、米子市内のある小学校に出かける機会がありました。日南町には4, 50cmの積雪がありましたが、その学校には玄関先の花壇の片隅にわずかな雪が残っているだけで、下校途中の子どもたちが、ピンポン球のような雪玉を作って雪合戦をしていました。

学校に入り廊下を歩いていると、出会う子出会う子が元気よくあいさつをしてくれます。会議のある教室を察知したのか、中には「〇〇教室ですか?」「その階段を上がって、廊下をまっすぐ進むと図書室があります。その向かい側です。」と私の表情を見ながら、とても気持ちよく説明してくれる子もいました。

思わず、さすが米子の子と思ってしまったのですが、いやいやそうじゃないとすぐその考えを打ち消しました。米子の子だからできる、日南の子だからできない、そんなきまりがあるわけ無いのです。事実米子の学校が全てあいさつがいいというわけではありません。ただ、一方で、日南小学校では子どもたちのあいさつや言葉づかいについて色々指導を工夫してきましたが、未だにそれが課題として残されていることも事実です。

あいさつに限らずどんな姿が「あるべき姿」なのか、意見が分かれるところでしょうが、その場に応じた適切な態度が取れる、そんな姿をめざしたいと思います。

2学期末に行った学校評価アンケートにも「児童をもう少し律してもらいたい。」という意見がありました。私も同感です。いつもピリピリしている必要はありませんが、いざというときには凜とした態度で行動できる、そんな姿をめざしたいと考えます。このような態度には、きっともう1つの課題である学力も伴ってくるものだと考えます。

是非、家庭・地域のご理解と協力も合わせてお願い致します。

準備の3学期、スタート

～次の学年、学校に向けて～



1月7日に小中合同の3学期始業式を行いました。中学校の花倉校長から、「一年の計は元旦にありと言います。今年一年の、または3月の終わりまでの目標をしっかりと定めましょう。そして、次の学年や次の学校へ進む準備をする学期としましょう。」との話を



聞きました。寒い体育館の中でしたが、子ども達は顔を上げて一生懸命聞いていました。落ち着きのある3学期の始まりでした。

本年度 最後の参観日です

2月13日(土)にちなんサポート

2月13日(土)は、本年度最後の授業参観日です。各学年の授業内容は次の通りです。保護者の皆様の参観をお待ちしています。

学年	授業内容
小1～小6	総合、生活、ともいき科などで学習したことの成果発表
中1	「職業調べ」について発表
中2	「高校調べ」について発表
中3	通常の授業

おいしくいただきました

1月19日、中学校1年生が家庭科の調理実習でハンバーグを作りました。教科書



のレシピで作るよりもさらにおいしいハンバーグを作ろうと、事前にiPadを使って調べたりもしました。ミンチや玉ねぎなどを混ぜ合わせて手でこねて形を作る姿やフライパンのフタを何度も取って確認する姿からは、「おいしいハンバーグができるだろう」という期待感が強く感じられました。少し焼きすぎた班もありましたが、ソースをかければ大丈夫。どの班も立派なできあがりでした。持ち帰って家で食べました。格別な味だったことでしょう。是非、家でも挑戦して欲しいものです。

初めての経験だったのですが、実際に作ってみたら意外と楽しく、おもしろかったです。特に包丁を使って野菜を切るのが楽しかったです。炒めるとき、玉ねぎが目にしみて大変でした。

(北垣 爽くん)

玉ねぎをみじん切りにするとき、涙が出てたまりませんでした。焼く時間や加減が難しくて少し焦げてしまい残念でした。それでも、「自分で作った」という実感があつたので、すごくおいしかったです。(坪倉幸太郎くん)

自分が望む進路に向けて —高校入試 スタート—

1月16日、日南中3年生が受ける今年度最初の入学試験が米子松蔭高校と米子北高校で実施されました。(いずれの学校も推薦や一部の科・コースの試験です。今回行われなかった科は、2月の第1週に実施されます。)緊張感や不安感は、毎月受けた学力診断テストとは比べものにならなかったという生徒も多かったようです。これから、他の私立、県立推薦、高専と入試が続きます。自分が望む進路に向けて、もうひと頑張りです。

おもちゃ祭りを開こう—1年生を招待—

1月22日、小学2年生は、生活科「おもちゃ祭りを開こう」の学習のまとめとして1年生を招待して「おもちゃ祭り」を開催しました。

おもちゃ祭り当日まで、2年生は10種類のおもちゃコーナーを考え、準備をしてきました。2年生が一番こだわったことは、1年生ならどこまで準備をしておけば楽しく遊べるのか、遊び方や遊びのルール

の説明はどのようにしたら1年生によく分かるように伝わるのかということでした。そこで、事前にリハールを重ね、修正をしながら当日を迎えました。

おもちゃ祭り当日、2年生は自信をもって1年生に遊び方を説明したり、やさしく接したりする姿が見られました。去年は招待される側だった2年生の1年間の成長を感じることができたイベントとなりました。



地域の方から教えてもらおう —スポーツ体験—



1月23日のにちなんサポートの日、前期ブロック(小1～小4)の児童は、日南町スポーツ推進員さんに協力、指導して頂いてスポーツ体験活動を行いました。



開会行事の後、ウォーミングアップとしてダンスやゲームをし、その後2グループに分かれて「ドッチビー」と「ノルディックウォーク」を交互に楽しみました。「ドッチビー」は昨年行ったので、子ども達はルールやゲームの方法をよく分かっていましたが、ノルディックウォークは初めての体験で、ポールをどのように扱ったらよいか戸惑っている児童もいました。指導員さんに丁寧に教えてもらい、それでも小学校玄関から「いちい荘」までの往復コース、約500メートルを試行錯誤しながら全員が歩くことができました。

スポーツ推進員さんにはこの日のために事前に子ども達に教える内容を協議して頂いたり、使用する道具の準備をして頂いたりしました。

本当にありがとうございました。